

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R7 特殊車両通行確認システム他改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 橋本 雅道 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和8年6月25日
契約の相手方の氏名及び住所	R7特殊車両通行確認システム他改良業務建設技術研究所・日立製作所共同提案体 東京都中央区日本橋浜町三丁目21番1号
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	529,056,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	529,068,127円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、特殊車両通行確認システム（以下「本システム」という）における、通行確認申請を行うシステム利用者への利便性、操作性向上を図るため、改良を行うものである。 本システムは、特殊車両の通行確認制度における申請手続きを、オンラインによって行うシステムであり、改良にあたっては、特殊車両の通行確認の業務に支障を与えないよう本システムに精通し、かつ、関連システムとの連携内容等についても熟知している必要がある。 このため、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている者である下記事業者を特定予定者とし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。 公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記の技術的要件を兼ね備えている下記事業者と契約を行うものである。
備 考	会計法29条の3第4項 国の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令第12条第1項第1号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。